

教育課程説明会



I 学校教育推進計画

1. 学校教育目標
2. めざす生徒像
3. 学校経営方針
4. 学校教育推進の重点
5. 令和8年度学校教育推進に向けたスローガン

II 教育課程

1. 年間授業時数
2. 週授業時数
3. 日課
4. 複数教師による指導
5. 総合的な学習の時間
6. 定期テスト
7. 評価・評定

令和8年4月22日（水）

札幌市立宮の丘中学校

<https://www.miyanooka-j.sapporo-c.ed.jp>

I 令和8年度 学校教育推進計画

1 学校教育目標

未来をひらく 人間性豊かな生徒の育成

- 1 真実を見きわめ 豊かな創造性と 高い知性を養おう
- 2 なかまを大切にし 自然を守り 豊かな心を養おう
- 3 心身の健康に気をつけ 正しいことを実行する力を養おう

2 めざす生徒像

自立と共生をめざし 心豊かに行動できる生徒

- ・ 自ら意欲的に学ぶ生徒
- ・ 頑張る仲間を支え合う生徒
- ・ 自分の思いや考えを行動で示すことができる生徒

3 学校経営の方針

－ 人間性豊かに 自ら進んで未来を創造する力を育む －

- 1 個々の学びを深め、「自ら学ぶ意欲」を育てる。
- 2 自他を認め合い、深く考え、「豊かな心」を育む。
- 3 思いや考えを交流し、「行動で示す力」を養う。

4 学校教育推進の重点

◎明るい挨拶で豊かな心を育む学校

◎美しい歌声が響きあう学校

◎創造的な活動を求め続ける学校

(1) 調和と統一ある教育課程の編成と実施

① 教 科

- ・分かる授業と意欲を高める評価を継続し、子どもたちの「確かな学力」と「学ぶ意欲」の向上を図る。
- ・基礎、基本の確実な定着を図るとともに、それらを活用する力を育む。
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に努める。
- ・学習評価の工夫改善を図り、指導と評価の一体化を推進する。

② 道 徳

- ・多様な価値観に触れ、自他を尊重し、相互承認の感性を高める心を育む。
- ・子どもが個性、多様性を認め合う生き方について、より学びを深める。

③ 特別活動

- ・主体的な活動場面を設定し、子どもたちが自己有用感や達成感、自己肯定感を感じられる活動の展開を工夫する。
- ・活動を通して、自他を認め、尊重し合う集団の育成に努める。
- ・本校の特色を生かし、朝読書や図書館の利用をより充実させる。
- ・個性の伸長とともに活動意欲、効果を高める部活動の指導を展開する。

④ 総合的な学習の時間

- ・「課題に向き合い解決を目指す能力」「自分の考えを表現する能力」「他者の考えを理解し認め合う能力」の育成に努める。
- ・体験的学習などを通して系統的なキャリア教育を展開し、自らの「生き方」を考え、自己実現に向け努力する力を育む。

⑤ 心身の安心・安全

- ・健康管理への意識を高め、調和のとれた「健やかな体の育成」を図る。
- ・安全に関する思考力、判断力を高め、災害などに適切に対応できる能力を育てる。
- ・体づくりを意識しながら、楽しさとマナーを大切にされた給食による食育の推進を図る。

(2) 共通理解に立った生徒指導と生徒支援

- ① 正確な情報を迅速に共有し、学習活動を確保しながら、初動を大切にしながら生徒指導を推進する。
- ② 「全教職員の力で育てる」という視点で生徒指導・生徒支援を推進する。
- ③ チーム学校として未然防止・早期発見・対処に努め、迅速な組織的対応を行う。
- ④ 個々の背景を的確に把握し、傾聴と受容の姿勢で子どもに寄り添い、子どもの心に伝わる生徒指導・生徒支援を推進する。

(3) 「豊かな心」を育む指導の推進

- ① 授業や日常生活など、様々な活動を通して子どもたちの自己存在感や自己肯定感、自己有用感を高め、「豊かな心」の育成を図る。
- ② 「子どもが主体となった活動」をより活性化させ、相互理解と信頼に基づく学年・学級経営の推進に努める。
- ③ 多くの目で子どもたちを見守り、「和をもって事を制する姿勢」と共感的理解を基盤にした指導・支援を推進する。
- ④ 相互承認の人間関係構築のため、子どもたちが、明るく元気な挨拶を交わし合う環境づくりを図る。

(4) 子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援・教育の推進

- ① 支援を必要とする子どもに対して、学びの支援委員会が中心となって各担任と連携し、個別の指導計画・教育支援計画に基づいた適切な支援をより充実させる。
- ② インクルーシブ教育システムを構築し、特別支援教育の推進に努める。
- ③ スクールカウンセラー、相談支援パートナー、学びのサポーター、スクールソーシャルワーカーと緊密に連携するとともに、関係諸機関等との連携を強め、相互協力による取組を充実させる。
- ④ 子ども一人一人の心身の健康・学習状況等を把握し、校内に子どもの居場所を保障した上で、支援計画に基づいた教育活動の充実を図る。

(5) ICT機器の活用と危機管理意識

- ① ICT機器や1人1台端末を効果的に活用し、子どもたちの情報活用能力を育成する。
- ② 「個人情報」の適切な運用と、情報管理の徹底を図る。
- ③ 情報関連機器やデータの取り扱いに対し、「情報セキュリティ実施手順」を遵守する。

(6) 教育環境の整備

- ① 校内刑事の整備や清掃活動の充実を図り、環境美化への意識をより高めるとともに、物を大切にする心を育てる。

- ② 事故やケガなどの防止のため、校舎内外の安全点検を行い、教育環境の維持管理に努める。

(7) 保護者・地域に信頼される学校教育の推進

- ① 様々な機会を活用するとともに、学校ホームページ等を効果的に運用することで、積極的な情報発信に努める。
- ② 小中一貫パートナー校をはじめ、校区内の小学校との連携を一層密にし、義務教育9年間を見通した教育活動を推進する。
- ③ 家庭や地域が一体となって、子どもの育ちを継続して支えていくために、コミュニティ・スクールの導入を進める。
- ④ 学校関係者評価を学校運営に有効に活用し、学校改善に努める。

(8) 適正な予算執行と監査の推進

- ① 学校徴収金・市費等の効率的な予算配分と適正な執行に努める。
- ② 適正な会計処理と監査の実施に努める。

(9) 教職員の意識改革の推進

- ① 働き方改革を推進し、業務の効率化と負担軽減に努める。
- ② 家庭や地域とより密接に連携・協力し合い、相互の信頼を強める。
- ③ 教職員相互の交流をより深め、互いの創造的意識を高める。
- ④ 教職員一人一人が自らの強みや課題を明らかにし、主体的に学びを選択し、更なる資質向上に努める。
- ⑤ 教育公務員としての自覚を高め、服務規律の遵守に努める。

5 令和8年度学校教育推進に向けたスローガン

「子ども一人一人が大切にされていると実感し、

明るい挨拶が交わされ、安心して過ごせる学校に！」

～ 子ども理解を基盤にした教育 ～

【めざす教師の関わり方】

「子どもの声を聴き、子どもの心を理解し、子どもと一緒に考える。」

3 日課

5時間授業	6時間授業		月	火	水	木	金
8:30~ 8:45	8:30~ 8:45	朝学活・朝読書					
8:50~ 9:40	8:50~ 9:40	1校時	1	6	12	18	24
9:50~ 10:40	9:50~ 10:40	2校時	2	7	13	19	25
10:50~ 11:40	10:50~ 11:40	3校時	3	8	14	20	26
11:50~ 12:40	11:50~ 12:40	4校時	4	9	15	21	27
12:55~ 13:15	12:55~ 13:15	給食(準備)					
13:15~ 13:30	13:15~ 13:30	昼休み					
13:35~ 14:25	13:35~ 14:25	5校時	5	10	16	22	28
	14:35~ 15:25	6校時	/	11	17	23	29
14:30~ 14:35	15:30~ 15:35	帰学活					
14:35~ 14:50	15:35~ 15:50	清掃					
~16:40	~16:40	下校					

*登校について、生徒は8時27分までに自席に着席できるよう指導しています。

4 複数教師による指導

- ・ 1、2年生の数学科・英語科において、複数教師による指導を実施します。数学・英語に対して苦手意識のある生徒の支援を中心に、指導を行います。
- ・ 英語科では1年間、ALT(外国人指導助手)が授業に参加し、本校英語教諭と一緒に指導します。

5 総合的な学習の時間

- 1学年 … 「他者との関わりの中で生き方を学ぶ ～学年テーマ「掴む」～」
 - ・自ら課題を見付け学ぶとともに、将来自分がどのような生き方をすることができるのか考えることができる。
- 2学年 … 「他者との関わりの中で生き方を学ぶ ～学年テーマ「試す」～」
 - ・自ら課題を見つけ学ぶとともに、将来自分が社会に貢献するための生き方について考えることができる。
- 3学年 … 「他者との関わりの中で生き方を学ぶ ～学年テーマ「深める」～」
 - ・自ら課題を見つけ学ぶとともに、広い世界に目を向け自分の生き方に生かすことができる。

※ 上記の他に、旅行的行事及び創造の日(学校祭)の活動と関連づけて、①課題に向き合い解決を目指す能力、②自分の考えを表現する能力、③他者の考えを理解し認め合う能力について、これらの能力を高めることを目標として学習に取り組みます。

6 定期テスト

国語、社会、数学、理科、英語の5教科において、知識の活用力および思考力・判断力・表現力等を確認するために、定期テストを実施します。結果はテスト実施後に、得点通知表でお知らせします。（*定期テストの日程は現時点での予定です。）

	実施予定日
前期テスト	(全学年) 7月16日(木)
後期テスト	(3学年) 12月17日(木) (1・2学年) 2月15日(月)・16日(火)

※ 音楽、美術、保健体育、技術・家庭の4教科は、定期テストを実施しません。なお、1、2学期末に全学年技術・家庭の単元テストを実施します。

7 評価・評定

(1) 各教科の評価・評定（「点別学習状況の評価」と「5段階評定」）

① 観点別学習状況の評価 … 3つの観点について【A・B・C】の3段階で評価します。

i 評価の観点（全教科共通）

- ・ 知識・技能
- ・ 思考・判断・表現
- ・ 主体的に学習に取り組む態度

ii 評価の段階（各観点の目標に対して）

- ・ A ～ 十分に満足できると判断されるもの。
- ・ B ～ おおむね満足できると判断されるもの。
- ・ C ～ 努力を要すると判断されるもの。

② 評定 … 観点別学習状況の評価を総合して、【1・2・3・4・5】の5段階で決定します。

評定の段階（各教科の目標に対して）

- ・ 5 ～ 十分に満足できるもののうち、特に程度が高いと判断されるもの。
- ・ 4 ～ 十分に満足できると判断されるもの。
- ・ 3 ～ おおむね満足できると判断されるもの。
- ・ 2 ～ 努力を要すると判断されるもの。
- ・ 1 ～ 一層努力を要すると判断されるもの。

※ 全ての教科について、前期（4～9月）・後期（10～3月）の2期で評価して評定を決定し、それぞれの時期に通知表でお知らせします。

(2) 特別の教科「道徳科」及び「総合的な学習の時間」の評価

1年間の「総合的な学習の時間」及び「道徳科」での学びを通して生徒が身につけた力や成長の様子をそれぞれ文章で評価し、学年末に通知表でお知らせします。

国語科 評価資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 各種提出資料 各種技能テスト 漢字テスト 単元テスト 定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 各種提出資料 各種技能テスト 単元テスト 定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 各種提出資料 各種技能テスト 単元テスト

社会科 評価資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト (50点/100点) 小テスト レポート 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト (50点/100点) 小テスト レポート 	<ul style="list-style-type: none"> レポート 学習ふりかえりシート 各種テスト ワーク ノート

数学科 評価資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト (単元テスト含む) 単元テスト 小テスト レポート 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト (単元テスト含む) 単元テスト 小テスト レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ワーク基礎テスト (ワークから同問題を出题) ノート 長期休業課題 (関連したテストを実施) レポート

理科 評価資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 各種テスト (知識、技能をみとる問題) 実験観察レポート (知識、技能をみとる部分) 実験操作、実験器具の扱い 	<ul style="list-style-type: none"> 各種テスト (科学的思考をみとる問題) 実験観察レポート (考察、科学的思考をみとる部分) 提出物 (振り返りレポート、宿題、プリント) 	<ul style="list-style-type: none"> 提出物 (振り返りレポート、宿題、プリント) ノートや関心をまとめることのできるプリント類の内容 各種テスト ファイル点検等

音楽科 評価資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 歌唱実技テスト (技能) 器楽実技テスト (技能) 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱実技テスト (表現) 器楽実技テスト (表現) ワークシート記述内容 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 授業参加観察 ワークシート記述内容 小テスト

保健体育科 評価資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト (知識・実技) 日常観察 	<ul style="list-style-type: none"> 日常観察 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 日常観察 ワークシート

美術科 評価資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 作品の途中 完成作品 	<ul style="list-style-type: none"> アイディアスケッチ 設計図 ワークシート 完成作品 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 完成作品 取り組みの様子

技術・家庭科 評価資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 小テスト もの作りにおける作品 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 実習レポート ワークシート (考察、課題の設定、解決をみとる部分) もの作りにおける作品 	<ul style="list-style-type: none"> 実習レポート ワークシート もの作りにおける作品

英語科 評価資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 単元テスト 単語テスト パフォーミングテスト等 リスニングテスト等 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 単元テスト パフォーミングテスト等 リスニングテスト等 	<ul style="list-style-type: none"> 単語テスト 単語テスト パフォーミングテスト (ALT/振り返り) 単元テスト (振り返り) リスニングテスト等